

鈴神中第 359 号
平成 21 年 9 月 1 日

保護者 様

鈴鹿市立神戸中学校
校長 佐野 克三

新型インフルエンザの対応について

平素は、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。
います。

さて、新型インフルエンザについて、8月19日、国から「本格的な流行が始まっている可能性がある」とのコメントが発表されました。このことを受けて、本校では、新型インフルエンザの感染予防と蔓延防止を期して、下記のとおり2学期の対応を行うこととしましたので、お知らせします。

ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

記

1 感染予防と早期受診について

- (1) ご家庭でも手洗い・うがいを励行してください。また、マスクの着用や咳エチケットなど感染予防対策を励行するようお願いいたします。
- (2) 人が多く集まる所への外出は、できる限り自粛してください。
- (3) お子さんが、インフルエンザが疑わしい症状になりましたら、早めにかかりつけの医師を受診して、医師の指示に従ってください。また、結果を速やかに学校までご連絡ください。

2 健康観察

ご家庭において、毎朝検温し、お子さんの健康状況について把握し、別紙用紙にて中学校に報告をお願いいたします。

なお、37 度以上の発熱があれば、登校させずにご家庭で様子をみてください。

3 学級閉鎖について

新型インフルエンザの蔓延防止の観点から、インフルエンザ症状による欠席者の割合が10%～15%程度（通常は30%程度）を目安として、校医の先生、教育委員会と相談して実施します。

4 本校職員が感染した場合の対応

感染した職員は出勤を停止しますが、原則として学校運営が継続できるような体制を組みます。しかし、正常な業務が行えなくなる場合は、臨時休校となる場合があります。

5 学校行事における予防対策

- (1) 体育祭や学校公開等、多数の来校者がある行事の際は、来校者にマスクの着用や消毒液による手洗いの徹底等の感染予防対策を行うようお願いすることになります。
- (2) 体育祭については、生徒の感染状況を見極めて実施を判断します。